

# 会員の広場

## Member's Voice

今月の会員の広場では、3月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「サイバネティック・トレーニングへのアプローチ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■室伏氏のコラムからは、「スポーツも頭を使った者の勝ち」ということがよく分かった。(平林健二)

■室伏広治博士の情熱が感じられました。(匿名希望)

■有名なスポーツ選手の記述であるが、面白味はまったくなかった。実際のスポーツは、ロボットが競技するのではなくあくまで人間が対抗するので、科学（ここでは「数理」と言っているが）的知見は、あくまで補助であり脇役である。(匿名希望)

特集「不自然言語処理」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■面白い特集だと思いました。こうした不自然な仲間たちに見え隠れする例外さからこれまでの枠組みから離れた斬新な発想やアプローチが出てくることを期待しています。(古瀬慶博)

### 「1. 顔文字処理」

■不自然言語処理としての顔文字について述べているが、現在の研究レベルあるいは今後の展望として、何を言いたいのかが不鮮明である。(匿名希望)

### 「2. 新しい語・崩れた表記の処理」

■崩れた表記は、現在では非常に一般的になっているので、言語処理の対象としては重要になるのだろう。解析方法なども形態素解析の説明で分かりやすく読めた（JUMANは知らないが）。(匿名希望)

### 「3. なんで日本語はこんなに難しいなの？」

■外国人への日本語教育の問題は、近年のグローバル化で一層重要性を増しているのだから、専門性は分からないが興味を持って読んだ。(匿名希望)

### 「4. 英語学習支援」

■外国語学習の参考にしたい。(白石高義)

■この種のツールは相当以前から存在するものの決定版はないし、本記事を読む限り、まだまだという感じがする。私も以前は「活用辞典」などの紙媒体でお世話になったが、そのレベルにとどまっているのだなと痛感した。(匿名希望)

### 「5. 日本語学習児の初期語彙発達」

■私にとって初めて読ませていただく分野のものだったが、よくまとまっていて大変面白かった。読みやすかったので、私は専門ではないが、今号の最良の記事にした。(匿名希望)

### 「6. Twitterからの情報抽出」

■Twitterから得た情報の分析を行っているが、結果は面白味はない。(匿名希望)

### 「7. ANPLI\_NLP」

■東日本大震災に関連しての安否確認情報等をTwitter等から収集する努力を記述した記事だが、なぜ自然言語処理の重要性があるのかが、素人には分かりにくい。(匿名希望)

シニアコラム「IT好き放題：専門家としての職業倫理の重要性を再認識すべし」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ガツンときた。もちろん違和感のあるところや文字数の関係で不足の面もあるが、興味深い。(五味 弘)

■自分の言動に責任を持たない専門家に対し、日頃から苦々しく思っていたので、米田氏のコラムには溜飲が下がる思いがした。(平林健二)

道しるべ「ロボカップ道しるべ：ロボカップ@ホームリーグ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■読んでみて分かりにくい。この新しいコンテストは国際コンテストのようだが、どのような国のどのような大学等の機関から参加しているのか、参加者へのルールは何か等が不明で、分かりにくい。(匿名希望)

特集「研究会推薦博士論文速報」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■社会人博士への進学を検討している私にとっては、参考になった。特に、自分の技術が社会に対してどの程度インパクトを持っていれば博士にふさわしい業績なのか、という視点で読ませていただいた。(匿名希望)

連載「細川茂樹 アプリ開発プロジェクト：第2回 ベータテスト開始」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■第1回に続いて、何を言いたいのかが分からない。(匿名希望)

教育コーナー「べた語義：コラム：情報教育をめぐって」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■実践することの大切さを教えてくれた。(匿名希望)

教育コーナー「べた語義：情報倫理ビデオの目指したもの」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■長屋談義的に情報倫理ビデオのPRをしようという意図の文が示されている。(匿名希望)

教育コーナー「べた語義：eラーニングと教育の相互関係」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■著者が言いたい事項がたくさんあって整理されていない

感じなので、焦点がどこにあるのかわかりにくく、テーマの割には読みにくくなっている感をいただいた。(匿名希望)

教育コーナー「べた語義:アルゴリズム体験ゲーム『アルゴロジック』」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■最大のポイントが書かれていないと思う。このゲームが『プログラムをするための考え方』=『アルゴリズム』を知るために開発されたとあるが、アルゴリズムのどのような側面を理解させるためのゲームとしたのか等の基本的な問題が説明されずに、枝葉末節だけが述べられている。(匿名希望)

教育コーナー「べた語義:特別コラム:お大師様を訪ねて(2) 菊と刀」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■即席プログラマ(プログラマのレベルに達していないかもしれないが)を大量生産したという、情報処理産業を人月単価の3K職場にしてしまった原因の1つが、ここに書かれていると思った。(平林健二)

■この種の記事が広く国内の情報系に興味を持つ読者に対して公開されたことを、大変遺憾に思います。地方あるいは地方国立大学の文系系学生という表現には、地方蔑視の偏見を感じます。(野田松太郎)

■JEITAは、日本のためにソフトウェア技術者養成を頑張してほしい。ビルゲイツは「自分はシステムエンジニアではなくプログラマだ」と発言している。プログラマは3K職ではないのである。(南郷みどり)

コラム「I 見聞録:第5回 広域センサネットワークとオーバーレイネットワークに関するワークショップ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ワークショップ等を立ち上げることは重要で意味があると思うが、会誌で紹介する場合は、もう少し趣旨や広がり等を明確にして、今後の発展にプラスになるようにしてほしいかった。(匿名希望)

学会活動報告「IFIP—情報処理国際連合一近況報告」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■実際に、IFIPが現在でも、どのようなシンポジウムを開催したり、WCCでどのようなテーマの発表があったのか、あるいは、それらに対してIFIPではどのような支援をしたりしているのか等を書いて、啓蒙してほしいかった。(匿名希望)

書評「科学技術系のライティング技法」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■このような内容を会誌で連載すべきであると思う。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■マイナンバーのメリット・デメリットなどについて取り上げていただきたいと思います。(匿名希望)

■「感情」や「感性」を情報処理の立場から扱おうとする研究の特集を組んでいただければ、大学院生など若い研究者にこれらの研究テーマを勧める取っ掛かりとしてよいのではないかと思う。(匿名希望)

■そろそろ会誌にも光プロセッサの現状という特集で、光素子に関する最新の技術的な動向について、読者の興味をそそる記事を書いてみてはいかがでしょうか。(匿名希望)

【本欄担当 成見 哲, 中田康太/書評・ニュース分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想, 意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見, 提言
- ・その他, 情報処理技術についての全般的な意見, 提言

など自由なご意見, ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>でこれからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見, ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。<URL: <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F  
情報処理学会 会誌編集部門  
E-mail: [editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax (03) 3518-8375  
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ  
ください!



# IP SJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「音声ドキュメント処理」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-SLP.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-SLP.html</a>	5月31日(木)		
	デジタルプラクティス「ビッグデータに備える」特集論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0401s.html">http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0401s.html</a>	6月4日(月)		
	論文誌「危機管理の視点を考慮したインターネットと運用技術」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-IOT.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-IOT.html</a>	6月18日(月)		
	論文誌「インタラクシヨンの理解および基盤・応用技術」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-C.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-C.html</a>	6月20日(水)		
	論文誌「音楽情報処理の新展開(音楽情報科学研究会20周年記念特集)」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-MUS.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-MUS.html</a>	7月2日(月)		
	論文誌「パズルの数理」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-PUZ.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-PUZ.html</a>	7月31日(火)		
5月14日(月)～	第24回エンタテインメントコンピューティング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ec24.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ec24.html</a>	3月16日(金)	当日のみ	東京工業大学
5月15日(火)				
5月16日(水)	第56回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip56.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip56.html</a>	3月7日(水)	当日のみ	国立情報学研究所
5月16日(水)～	先進的計算基盤システムシンポジウム(SACSIS2012) <a href="http://sacsis.hpcc.jp/">http://sacsis.hpcc.jp/</a>	3月30日(金)	4月25日(水) 早期割引締切	神戸国際会議場
5月18日(金)				
5月17日(木)	中国支部報告会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/shibu/shibu_tayori2012.html">http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/shibu/shibu_tayori2012.html</a>			広島市まちづくり 市民交流プラザ
5月17日(木)	第88回数理モデル化と問題解決研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps88.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps88.html</a>	3月22日(木)	当日のみ	名古屋大学 ベンチャー ビジネスラボラトリー
5月17日(木)～	第84回グループウェアとネットワークサービス・ 第3回セキュリティ心理学とトラスト合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn84spt3.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn84spt3.html</a>	3月9日(金)	当日のみ	千葉工業大学
5月18日(金)				
5月17日(木)～	第34回ユビキタスコンピューティングシステム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ubi34.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ubi34.html</a>	3月19日(月)	当日のみ	豊橋技術科学大学
5月18日(金)				
5月17日(木)～	第1回デジタルコンテンツクリエイション研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dcc1.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dcc1.html</a>	3月30日(金)	当日のみ	日本大学 三崎町キャンパス
5月18日(金)				キャンパスプラザ京都
5月18日(金)	関西支部報告会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/shibu/shibu_tayori2012.html">http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/shibu/shibu_tayori2012.html</a>			
5月21日(月)～	第151回マルチメディア通信と分散処理・ 第62回モバイルコンピューティングとユビキタス通信合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps151mlb62.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps151mlb62.html</a>	3月11日(日)	当日のみ	沖縄県青年会館
5月22日(火)				
5月21日(月)～	第176回ソフトウェア工学・第25回組込みシステム合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se176emb25.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se176emb25.html</a>	4月6日(金)	当日のみ	早稲田大学
5月22日(火)				
5月23日(水)～	第182回コンピュータービジョンとイメージメディア研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim182.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim182.html</a>	3月10日(土)	当日のみ	中京大学
5月24日(木)				
5月23日(水)～	The Sixth International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU 2012) <a href="http://www.icmu.org/icmu2012/">http://www.icmu.org/icmu2012/</a>			カルチャーリゾート フェストーネ(沖縄)
5月25日(金)				
5月25日(金)	北陸支部報告会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/shibu/shibu_tayori2012.html">http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/shibu/shibu_tayori2012.html</a>			福井大学 文京キャンパス
5月26日(土)	第94回人文科学とコンピュータ研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch94.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch94.html</a>	3月26日(月)	当日のみ	同志社大学 東京オフィス
5月26日(土)	第7回教育学習支援情報システム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle7.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle7.html</a>	4月2日(月)	当日のみ	関西学院大学 大阪梅田キャンパス
5月30日(水)～	第156回システムLSI設計技術研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm156.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm156.html</a>	3月12日(月)	当日のみ	北九州国際会議場
5月31日(木)				
6月1日(金)	第134回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc134.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc134.html</a>	3月29日(木)	当日のみ	電気通信大学 創立80周年記念会館
6月1日(金)～	第148回ヒューマンコンピュータインタラクシヨンの研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci148.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci148.html</a>	3月27日(火)	当日のみ	沖縄産業支援センター
6月2日(土)				
6月2日(土)～	第95回音楽情報科学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus95.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus95.html</a>	4月6日(金)	当日のみ	東京大学 本郷キャンパス
6月3日(日)				
6月4日(月)	第120回情報システムと社会環境研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is120.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is120.html</a>	4月11日(水)	当日のみ	青山学院大学 青山キャンパス
6月5日(火)				学士会館
6月5日(火)	2012年度定時総会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/soukai20120605.html">http://www.ipsj.or.jp/soukai20120605.html</a>			
6月8日(金)	四国支部報告会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/shibu/shibu_tayori2012.html">http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/shibu/shibu_tayori2012.html</a>			愛媛大学
6月21日(木)～	第89回プログラミング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro89.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro89.html</a>	4月20日(金)	当日のみ	小樽市民センター
6月22日(金)				
6月22日(金)	第147回グラフィクスとCAD研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg147.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg147.html</a>	4月27日(金)	当日のみ	お茶の水女子大学
6月25日(月)	連続セミナー 2012 第1回「ビッグデータの解析と価値発見」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html</a>		定員になり次第	化学会館7Fホール
6月28日(木)～	第29回バイオ情報学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio29.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio29.html</a>	4月13日(金)	当日のみ	沖縄科学技術 大学院大学
6月29日(金)				

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
7月4日(水)～ 7月6日(金)	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2012) シンポジウム <a href="http://www.dicom.org/2012/cfp.html">http://www.dicom.org/2012/cfp.html</a>	3月9日(金)		山代温泉 ホテル百万石
7月13日(金)	第28回ゲーム情報学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gi28.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gi28.html</a>	5月7日(月)	当日のみ	静岡県立大学
7月13日(金)～ 7月14日(土)	第35回ユビキタスコンピューティングシステム・ 第25回エンタテインメントコンピューティング合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ubi35ec25.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ubi35ec25.html</a>	5月21日(月)	当日のみ	東北大学 電気通信研究所
7月16日(月)～ 7月20日(金)	The 2012 Symposium on Applications and the Internet (SAINT2012) <a href="http://snowman.nagaokaut.ac.jp/saint/">http://snowman.nagaokaut.ac.jp/saint/</a>			トルコ (イズミール)
7月17日(火)	連続セミナー 2012 第2回「個人データの保護と活用」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html</a>		定員になり次第	化学会館7Fホール
7月19日(木)～ 7月20日(金)	第77回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm77.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm77.html</a>	5月15日(火)	当日のみ	日本大学 三崎町キャンパス
7月19日(木)～ 7月20日(金)	第58回コンピュータセキュリティ・第4回セキュリティ心理学 とトラスト合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec58spt4.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec58spt4.html</a>	5月16日(水)	当日のみ	北海道工業大学
8月20日(月)～ 8月22日(水)	情報教育シンポジウム2012 (SSS2012) <a href="http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2012">http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2012</a>		当日可	静岡県三保園ホテル
8月27日(月)～ 8月29日(水)	CollabTech2012 6th International Conference on Collaboration Technologies <a href="http://www.collabtech.org/">http://www.collabtech.org/</a>			北海道大学 国際交流会館
8月27日(月)～ 8月29日(水)	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2012 (SES2012) <a href="http://ses2012.ohsuga.is.uec.ac.jp/">http://ses2012.ohsuga.is.uec.ac.jp/</a>	5月7日(月)		東京電機大学
8月29日(水)～ 8月30日(木)	DAシンポジウム2012 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-da2012.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-da2012.html</a>	5月11日(金)		下呂温泉 水明館
9月4日(火)～ 9月6日(木)	FIT2012 第11回情報科学技術フォーラム <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2012/">http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2012/</a>			法政大学 小金井キャンパス
9月24日(月)～ 9月25日(火)	平成24年度電気関係学会東海支部連合大会 <a href="http://www.ieice.org/tokai/rengo2012/">http://www.ieice.org/tokai/rengo2012/</a>	7月17日(火)		豊橋技術科学大学 (豊橋市)
9月24日(月)～ 9月25日(火)	平成24年度電気関係学会九州支部連合大会 <a href="http://www.jceee-kyushu.jp/">http://www.jceee-kyushu.jp/</a>	8月16日(木)		長崎大学 文京キャンパス
9月25日(火)	連続セミナー 2012 第3回「都市をマネジメントするビッグデータの可能性」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html</a>		定員になり次第	化学会館7Fホール
10月10日(水)	連続セミナー 2012 第4回「ソーシャルメディアの大規模ネットワーク分析」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html</a>		定員になり次第	化学会館7Fホール
11月7日(水)～ 11月9日(金)	The Seventh International Workshop on Security (IWSEC2012) <a href="http://www.iwsec.org/">http://www.iwsec.org/</a>			九州大学 西新プラザ
11月11日(日)～ 11月15日(木)	ICPR2012 第21回パターン認識国際会議 <a href="http://www.icpr2012.org/">http://www.icpr2012.org/</a>			つくば国際会議場
11月19日(月)	連続セミナー 2012 第5回「ビッグデータに立ち向かう機械学習」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html</a>		定員になり次第	化学会館7Fホール
12月6日(木)	連続セミナー 2012 第6回「ビッグデータ時代の自然言語処理」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html</a>		定員になり次第	化学会館7Fホール
<b>2013年</b>				
	東海支部学生研究発表会助成 <a href="http://www.ipsj-tokai.jp/">http://www.ipsj-tokai.jp/</a>	2月28日(木)		
3月6日(水)～ 3月8日(金)	情報処理学会 第75回全国大会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/75/">http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/75/</a>			東北大学 川内キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 4月15日 人材募集情報 (Vol.53 No.5)
- 4月9日 英文サイトをリニューアルしました
- 4月1日 IS デジタル辞典～重要用語の基礎知識～ (第1版) 公開!!

## 人材募集 (有料会告)



**申込方法:** 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書宛先, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 ([募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

\*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

**申込期限:** 毎月 15 日を締切日とし翌月号 (15 日発行) に掲載します。

**掲載料金:** 国公立教育機関, 国公立研究機関 21,000 円 (税込)

賛助会員 (企業) 31,500 円 ( )

賛助会員以外の企業 52,500 円 ( )

\*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

**申込先:** 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係) E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

\*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

### \*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

#### ■ (株)トヨタ IT 開発センター

募集人員 シニアリサーチャー 2名  
 所属 研究部  
 専門分野 ①データマイニング, 機械学習, ②人間工学, ヒューマンインタラクション  
 業務内容 ①ビッグデータを用いた人間特性, 運転特性, 車両移動に関する解析とそれに基づく用途提案, ②先端技術動向調査とそれに基づく先進的なインタフェースの提案  
 応募資格 博士の学位を有する方, 企業研究所での研究経験をお持ちの方, 大学・研究機関・ベンチャー企業との共同研究を経験された方, 英語での議論が可能な方  
 着任時期 できる限り早い時期  
 提出書類 履歴書 (学歴, 受賞歴, 資格, 連絡先を記載), 職務経歴書  
 応募締切 順次選考, 採用が決まり次第終了  
 送付先 〒107-0052 東京都港区赤坂6-6-20 (株)トヨタ IT 開発センター 採用担当 田中 E-mail:ta-tanaka@jp.toyota-itc.com  
 \*応募書類は返却いたしません  
 その他 勤務形態: 正社員, 勤務地: 東京都港区

#### ■ (独)理化学研究所情報基盤センター

募集人員 技術開発ユニットリーダー 1名  
 募集職種 情報基盤センターで技術開発を担う技術開発ユニットのユニットリーダーとして, HPCを中心としたICT技術の開発, および理化学研究所の研究者に提供すべき新たなICTサービスの技術開発を主導するとともに, ICT技術者の育成指導を行う  
 専門分野 計算機科学, 計算科学  
 応募資格 情報基盤センターで今後開発すべき, HPC技術および, 研究者に提供する新たなICTサービスを自ら提案し, 主導する意欲を持ち, 理化学研究所の研究者と共同して開発することのできる方。応用数学やHPCの十分な知識を持ち, 応用範囲の広い計算方法で業績をあげているか, 理化学研究所でサービス可能な新たなICTサービスを構築した経験を持つこと。本業務を円滑に遂行できる協調性と健康状態, 日本語によるコミュニケーション能力を持つこと。英語による日常会話が可能で語学力を持つこと  
 着任時期 2012年10月1日以降またはそれ以降のなるべく早い時期  
 提出書類 履歴書, 業績リスト, 主要論文別刷, 推薦書2通 (理事長宛), 抱負  
 応募締切 2012年6月8日 (必着)  
 送付先/照会先 〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1 (独)理化学研究所情報基盤センター 鈴木富男 E-mail:suzuki@riken.jp  
 Tel(048)467-9396 「技師応募書類在中」と朱書き簡易書留 \*応募書類は返却しないことをご了承ください  
 その他 詳細はWebページ (<http://www.riken.jp/>) から採用情報を参照ください

## ■大阪工業大学情報科学部

募集人員	下記①② 各1名, 下記③ 4名(計6名)
専門分野	①情報基盤システム, ソフトウェア工学, ②情報デザイン分野 (Webデザイン, メディアデザイン), ③演習授業補助 *職階および授業担当(学部・大学院)については, 下記の本学Webページを参照ください
応募資格	①②博士の学位を有する方, ③博士後期課程の在学者もしくは修了者(単位取得後退学したものを含む)で, 演習授業の補助を担当する能力を有する方
着任時期	2013年4月1日
提出書類	(1)履歴書*, (2)業績書*, (3)主要論文別刷(3編以内, コピー可), (4)レポート(1,000字以内, A4用紙1枚, 様式任意, テーマは次のいずれかを選択「教育を充実させるため実践してきた具体的事項」, 「就任後の教育に対する抱負」) ※は本学所定の様式による(それ以外の様式の物は受け付けできません)。様式は本学Webページよりダウンロードしてください
応募締切	2012年6月11日(必着)
照会先	〒573-0196 大阪府枚方市北山1-79-1 大阪工業大学情報科学部事務室 E-mail:jyo-jimu@ofc.oit.ac.jp Tel(072)866-5301 Fax(072)866-8302
その他	提出書類, 応募方法および個人情報の取扱いなどの詳細については, 必ず本学Webページ ( <a href="http://www.oit.ac.jp/">http://www.oit.ac.jp/</a> ) で確認してください

## ■岩手県立大学ソフトウェア情報学部・研究科

募集人員	講師 1名
所属	基盤情報システム領域
専門分野	Webシステム, セマンティックWeb, 分散データベース, 分散処理, 高信頼性システム等の教育研究分野
担当科目	学部・大学院の「基盤情報システム関連科目」, ならびに講座内の演習指導および修論・博論指導。なお, 教職関連科目も担当できることが望ましい
応募資格	次の条件を満たす方。①上記の専門分野において博士の学位を有する方, または着任までに学位取得見込みの方, ②大学院博士課程の研究教育指導が担当でき, 情熱を持って教育・研究・学生指導に当たれる方
着任時期	2013年4月1日
提出書類	①履歴書(学歴, 職歴, 学会活動, 受賞歴などを含む), ②研究業績リスト(著書, 学位論文, 学術論文, 国際学会発表論文等に分類), ③学位論文(コピー可), ④主要著書・学術論文別刷(コピー可)と学位取得証明書, ⑤教育または職歴に関する業績および教育に関する見解(1000字程度), ⑥参考となる意見を伺える方2名からの推薦状と連絡先
応募締切	2012年6月30日(必着)
送付先	〒020-0193 岩手県岩手郡滝沢村菓子152-52 岩手県立大学ソフトウェア情報学部長 「基礎情報システム領域教員応募書類在中」と朱書し簡易書留 *応募書類は返却いたしません
照会先	ソフトウェア情報学部事務室 E-mail:soft-jimu@ml.iwate-pu.ac.jp Tel(019)694-2500 (ダイヤルイン)
その他	選考にあたっては書類・業績審査後, 面接を実施し決定します。選考結果は応募者ご本人に通知します

## ■東京電機大学未来科学部情報メディア学科

募集人員	准教授または教授 1名
専門分野	コンピュータネットワーク分野(ネットワークコンピューティング, ネットワークセキュリティなど)
応募資格	採用時点で博士の学位を有し, 情報分野の教育および先端的研究を担える能力と熱意を有すること。教授の場合, 博士後期課程の学生の研究指導ができること。准教授の場合, 上記に準ずる研究業績があること
着任時期	2013年4月1日
応募締切	2012年6月30日(必着)
照会先	未来科学部情報メディア学科 教授 学科長 齊藤 剛 E-mail:saitoh@im.dendai.ac.jp Tel(03)5284-5568
その他	詳細および最新情報は, Webページ ( <a href="http://www.im.dendai.ac.jp">http://www.im.dendai.ac.jp</a> ) およびJ-RECINを参照ください

## ■九州工業大学大学院情報工学研究院

募集人員 助教 1名  
 所属 知能情報工学研究系知能情報アーキテクチャ部門  
 専門分野 計算機工学の基礎分野 \*詳細は下記Webページの公募要領を参照のこと  
 担当科目 情報工学部知能情報工学科における実験・演習等  
 応募資格 (1)博士号取得者または採用時点で取得見込みの方、(2)当該分野の教育および先端的研究を担える能力と熱意を有すること  
 着任時期 2013年4月1日  
 提出書類 (1)履歴書(高校卒業以降の学歴、職歴、賞罰、資格)、本件に関する連絡先(E-mailアドレス、電話番号)を明記のこと、(2)研究業績リスト(審査のある原著論文、著書、国際会議論文、受賞などを分けて記載すること。もし、知的所有権、外部資金獲得実績もあれば記載してください)、(3)主要論文(3編以内、コピー可)、(4)これまでの実務・研究の要約(A4用紙2枚程度)、(5)今後の研究計画および教育に関する抱負(教育・研究、それぞれA4用紙1枚程度)、(6)応募者に関して意見を伺える方2名のお名前と連絡先、E-mailアドレス等  
 応募締切 2012年7月13日(必着)  
 送付先/照会先 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4 九州工業大学大学院情報工学研究院知能情報工学研究系 瀬部 昇  
 E-mail:sebe@ai.kyutech.ac.jp Tel(0948)29-7621  
 その他 詳細はWebページ(<http://www.ai.kyutech.ac.jp/888.html>)を参照ください

## ■公立はこだて未来大学システム情報科学部複雑系知能学科

募集人員 教授または准教授 1名  
 専門分野 複雑系情報学分野(バイオインフォマティクス、最適化手法(計算論を含む)、数理経済学など)  
 応募資格 学位(博士)を有する方(取得見込みを含む)  
 着任時期 原則として、2013年4月1日  
 提出書類 Webページ(<http://www.fun.ac.jp/recruit/>)を参照ください  
 応募締切 2012年7月20日(必着)  
 送付先 〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2 公立はこだて未来大学事務局 企画総務課  
 「複雑系知能学科 複雑系情報学分野 教員応募書類在中」と朱書き簡易書留  
 照会先 複雑系知能学科学科長 村重 淳 E-mail:recruit201202@fun.ac.jp Tel(0138)34-6515(直通)

## ■公立はこだて未来大学システム情報科学部情報アーキテクチャ学科

募集人員 教授または准教授 1名  
 専門分野 情報システム分野(インタラクティブデバイスの開発、情報・知識の可視化と表現など)  
 担当科目 データベース工学、コンピュータグラフィクス、音声音楽処理、ハードウェア基礎、ハードウェア設計、オペレーティングシステム、電気回路、情報処理演習IIなどの中から4科目程度。大学院の科目(情報システム設計特論などから1科目)  
 応募資格 学位(博士)を有する方(取得見込み含む)で、情報システム分野に関する教育・研究に熱意を持っている方  
 着任時期 原則として、2013年4月1日  
 応募締切 2012年7月20日(必着)  
 その他 送付先、照会先等の情報はWebページ(<http://www.fun.ac.jp/recruit/>)を参照ください

## ■神奈川大学理学部情報科学科

募集人員 教授、准教授、助教 いずれか1名  
 専門分野 ソフトウェアサイエンス、ソフトウェア工学、システムソフトウェアのいずれかの分野  
 担当科目 ソフトウェア設計の方法論に関する科目とプログラミングに関する基礎科目など  
 応募資格 博士の学位を有し、卒業研究ならびに大学院教育も担当できる方  
 着任時期 2013年4月1日(予定)  
 提出書類 (1)履歴書(本学Webページ(<http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>)より書式をダウンロード)、(2)教育研究業績書(書式は任意。ただし、業績書については査読付き学術誌原著論文、それ以外の査読付き論文(レター、国際会議、シンポジウムなど)、その他の論文(研究会報告、口頭発表、研究機関紀要、総説、解説論文など)、著書・編著、外部資金獲得状況に分けて記載)、(3)主要論文別刷(5編、コピー可)、(4)今までの教育・研究の概要、本学着任後の教育・研究に対する抱負(それぞれ1500字程度。ただし後者については教育と研究それぞれの抱負を別文書としてください)  
 ※外国籍の方は「外国人登録証明書の写し」を添付してください ※選考の過程で健康診断書の提出を求められることがあります  
 応募締切 2012年8月31日(消印有効)  
 送付先 〒259-1293 神奈川県平塚市土屋2946 神奈川大学湘南ひらつかキャンパス 理学部長室 理学部長 齊藤光實  
 「(情報科学科ソフトウェア関連)教員応募書類」と明記し書留 \*原則として応募書類は返却いたしません。返却を希望される方はその旨を明記してください  
 照会先 理学部 情報科学科主任 後藤智範 E-mail:gotout01@kanagawa-u.ac.jp Tel(0463)59-4111(ext.2702)  
 その他 詳細はWebページ(<http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>)の理学部情報科学科「ソフトウェアサイエンス、ソフトウェア工学、システムソフトウェアの分野」専任教員公募を参照ください

## ◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

### 記

#### ■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページまたは 1/4 ページ	（主催・共催）	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			（協賛）	
		広告として取り扱う		
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
			* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。	

#### ■申込方法

任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

#### ■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。  
（1 ページ） 天地 260mm × 左右 175mm  
（1/2 ページ） 天地 130mm × 左右 175mm  
（1/4 ページ） 天地 65mm × 左右 175mm  
\* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。  
[募集職種，募集人員，（所属），専門分野，（担当科目），応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]  
\* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

#### ■申込期限

毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

#### ■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

#### ■掲載申込先

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375



【Special Issue on Theory and Application of Intelligent Information Technology】

- Editor's Message to Special Issue on Theory and Application of Intelligent Information Technology Tokuro Matsuo
- General Middleware Bridge to Support Device Interoperability on Different Middlewares Hark-Jin Lee, et al.
- A Method to Synthesize 3-Dimensional Face Model Corresponding to Diverse Words Expressing Facial Features by Using Mapping Function Futoshi Sugimoto, et al.
- A Robust Clustering Method for Missing Metadata in Image Search Results Masaharu Hirota, et al.
- An Article Kansei Retrieval System Combining Recommendation Function and Interaction Design Yuichi Murakami, et al.
- Implementation and Verification of Concurrent Sorting Algorithms with CSP based architecture Yuki Hasegawa, et al.
- Traffic Management Scheme to Control Content Distribution with Cloud-based Architecture Haruhisa Hasegawa, et al.
- A Reputation Management Scheme for Peer-to-Peer Networks based on the EigenTrust Trust Management Algorithm Takuya Nishikawa, et al.
- Mobile-Carrier Choice Modeling Under Competitive Conditions Akiya Inoue, et al.
- A Quantitative Analysis-based Algorithm for Optimal Data Signature Construction of Traffic Data Sets Jasmine Almia Malinao, et al.
- Highly Efficient Transport Protocol for Large Capacity Data Files and its details Tomoo Sumida, et al.
- A Mobile Agent Approach for P2P-based Semantic File Retrieval Naoki Fukuta
- A Middle-Agent Framework Focused on the Role of Distributors Hiroki Nakagawa, et al.
- Automatic Generation of XML Files and Their Database Registration from Tabular Form Specifications Yasunori Shiono, et al.

- Realization of Information Visualization System for Activation of Shotengai Ippei Torii, et al.
- Quantifying Cost Structure of Campus PKI Based on Estimation and Actual Measurement Shigeaki Tanimoto, et al.
- A Decision Method in B2B E-Commerce Model based on Multi-Items Auction Satoshi Takahashi, et al.
- Modeling Patent Quality: A System for Large-scale Patentability Analysis Shohei Hido, et al.

【一般論文】

- 帯域制約に適応する多重記述符号化 齋藤大地 他
- 鉄道災害情報システムにおけるラジコン飛行機運用設計問題 羽田明生 他
- 仮想化環境におけるクラスタ構成の動的変更制御による省電力化方式の提案 宮田康志 他
- 放送通信融合環境におけるデータ受信時間を考慮した映像配信手法 義久智樹 他
- 小型携帯端末のためのマルチパスの伝送路可逆性を用いた共有情報生成方式\* 岩本智裕 他
- Gooraffiti Umechika: 人が消える地下街パノラマビューア\* 新井イスマイル 他
- 匿名通信におけるディレクトリサーバを用いないノード管理方式 田中寛之 他
- ディスプレイの物理的な大きさがテキスト読解に与える影響 市野順子 他

\*: 推薦論文 Recommended Paper

†: テクニカルノート Technical Note

2012 年度定時総会の開催について

会長 古川 一夫

2012 年度定時総会を下記により開催いたします。総会の案内状は、5 月中旬頃に法律上の社員である代表会員に郵送いたします。ご欠席の場合には、必ず委任状をご返送ください。

総会の議事議決権は代表会員が有しますが、もちろん代表会員以外の正会員・名誉会員の皆様も、積極的に総会に出席してご発言いただけますようお願いいたします。

記

- 日 時 2012 年 6 月 5 日 (火) 16 : 00 ~ 18 : 00
- 会 場 学士会館 (東京都千代田神田錦町 3-28)
- 次 第
1. 2011 年度に係る報告
  2. 新名誉会員の推薦
  3. 新役員の選任
  4. 2012 年度に係る計画 (報告)
  5. 会費滞納会員の取り扱い (報告)
  6. 表彰 (功績賞, 論文賞, 喜安記念業績賞, 長尾真記念特別賞)

※ 総会終了後、懇親会を行います。皆さまのご出席をお待ちしております。

CONTENTS

Preface

Toward Computerization  
Yoshiharu HABU (Professional Shogi Player / Japan Shogi Association)

Special Features

Recent Developments in Computer Graphics

- 554 0. Foreword  
Yasushi YAMAGUCHI (The Univ. of Tokyo)
- 556 1. Realistic Rendering using Image-Based Lighting  
Kei IWASAKI (Wakayama Univ.)
- 562 2. Visual Simulation of Natural Phenomena  
Yoshinori DOBASHI (Hokkaido Univ.)
- 568 3. Computational Photography  
Yosuke BANDO (Toshiba Corp.)
- 574 4. Analysis of Image and Video Database and Its Application to Animation Synthesis  
Makoto OKABE (The Univ. of Electro-Communications / JST PRESTO)
- 582 5. New Applications and Possibilities of Texture Synthesis  
Kenshi TAKAYAMA (ETH Zurich / JSPS) and Takeo IGARASHI (The Univ. of Tokyo / JST ERATO)
- 589 6. Smart Reuse of Motion Capture Data - From Offline Editing to Online Synthesis -  
Tomohiko MUKAI (Square Enix Co., Ltd.) and Shigeru KURIYAMA (Toyohashi Univ. of Technology)
- 595 7. Digital Production Techniques : Case Study and Future Issues  
Ken ANJYO and Tatsuo YOTSUKURA (OLM Digital, Inc.)

Series : Pilgrimage to Vintage Computers / Trail Blazers' Recollections of 0's and 1's

- 600 2011 Nomination of the Information Processing Technology Heritages  
Hiroharu ASAH (Hitachi, Ltd.)

Senior Column : Messages on Favorite IT

- 605 Information Literacy of Somebodies  
Ikuo TAKEUCHI (Waseda Univ.)

Series : Shigeki Hosokawa Smartphone Apps Development Project

- 606 Discussion - Future of Instruction Manual  
Toshinori ANZAI (Mitsubishi Electric Corp.), Yukinobu ICHIKAWA (Hitachi Appliances, Inc.), Nao OKUDAIRA (Toshiba Corp.), Momoko NAKATANI (Nippon Telegraph and Telephone Corp.), Masako MIURA, Yuko WADA (Sony Corp.), Shigeki HOSOKAWA, Hiromi HIRAI (Ochanomizu Univ.), Nobuo KAWAGUCHI (Nagoya Univ.), Hideyuki NAKASHIMA (Future Univ. Hakodate) and Yasushi ANZO (Freelance Journalist for IT and Consumer Electronics)

"Peta-gogy" for Future

- 613 ICT Underused in Remote Island Education  
Shuichiro HIRANO (The Open Univ. of Japan Okinawa Study Center)
- 614 IPA's Promotion for Discovering and Cultivating Outstanding Security Human Resources through "Security Camp"  
Makiya KAMISHIMA (Information-technology Promotion Agency, Japan)
- 619 The Background and Process towards New IT Fluency Courses at Sophia University  
Kiyoshi SOGABE, Yasuhisa TAMURA and Eiko TAKAOKA (Sophia Univ.)

- 
- 623 Topics
  - 624 Book Review
  - 625 Mourning
  - 627, 628, 629 Hot Times



協力協定学会との正会員会費相互割引について

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。  
 本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/member/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

●協力協定学会名・相互割引率（正会員会費が割引対象）

IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
IEEE-CS	(IEEE Computer Society)	10%
ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
CSI	(Computer Society of India)	20%
ASTI	(Association Francaise des Sciences et Technologies de l' Information)	10%

※協力協定学会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/annai/kanrenlink/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

●本会への申請方法

会費割引を希望する正会員は、次のフォームから申請してください。8月以降の申請は次年度会費を割引します。  
 正会員会費割引申請フォーム (<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-seikaiin-kaihiwaribiki.html>)  
 初めて申請する方は上記協力協定各学会正会員の会員証コピーを Fax 等で送ってください。割引適用は1学会分といたします。  
 ※これから入会を希望する方も同様に申請できます。入会申込書（正会員）([https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai\\_sei.html](https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai_sei.html)) をご確認ください。

■照会先：会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375

# ご意見をお寄せください！

【6月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）  
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp  
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)  
※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。  
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. ( ) -
- (3) E-mail:
- (4) 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（大学・高専など）  
(e) 学生 (f) その他 ..... 4- [ ]
- (5) 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務  
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教員（大学・大学院）(h) 教職員（小・中・高校・高専など）  
(i) 学生 (j) その他 ..... 5- [ ]
- (6) 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 ..... 6- [ ]
- (7) 性別：(a) 男性 (b) 女性 ..... 7- [ ]
- (8) あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ ..... 8- [ ]
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：  
(a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない ..... 9- [ ]
- (10) 今月号（2012年6月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。  
[ a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない ]
- 巻頭コラム：情報化の時代に ..... 10-1- [ ]
- 特集：コンピュータグラフィックスの新展開
1. 写実的レンダリング ..... 10-2- [ ]
2. 自然現象のビジュアルシミュレーション ..... 10-3- [ ]
3. コンピュータショナルフォトグラフィ ..... 10-4- [ ]
4. 大量映像の分析と利用に基づく映像合成 ..... 10-5- [ ]
5. テクスチャ合成技術の新たな応用と展開 ..... 10-6- [ ]
6. モーションキャプチャデータの高度利用 ..... 10-7- [ ]
7. デジタルプロダクションにおける技術開発事例と今後の展開 ..... 10-8- [ ]
- 古機巡礼/二進伝心：2011年度情報処理技術遺産および分散コンピュータ博物館認定式 ..... 10-9- [ ]
- IT好き放題：大の大人の情報リテラシー ..... 10-10- [ ]
- 細川茂樹 アプリ開発プロジェクト：第5回 座談会「取説の未来」 ..... 10-11- [ ]
- べた語義：コラム：離島での ICT 活用教育 ..... 10-12- [ ]
- べた語義：若い突出したセキュリティ人材育成に向けて ..... 10-13- [ ]
- べた語義：上智大学における情報フルエンシー系科目設置までの経緯と経過（前） ..... 10-14- [ ]
- トピックス：1st IPSJ International AI Programming contest “Samurai coding” の開催 ..... 10-15- [ ]
- 書評：ソフトウェア社会のゆくえ ..... 10-16- [ ]
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。  
上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔11-1〕良かった記事 ..... 11-1- [ ]
- 〔11-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 11-2- [ ]
- 〔11-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） ..... 11-3- [ ]
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった  
e) その他（具体的に下記にご記入ください）
- (12) 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔12-1〕良くなかった記事 ..... 12-1- [ ]
- 〔12-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 12-2- [ ]
- 〔12-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） ..... 12-3- [ ]
- a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる  
f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に下記にご記入ください）

(13) 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

[13-1] コンピュータグラフィックスの新展開：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 13-1- [ ]

(14) 設問 [10] で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

(15) 会誌に対するご意見や感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げて欲しいテーマなどありましたらご記入ください。  
(スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください)

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担 当	E-mail	Tel (ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、論文誌（トランザクション）
■ 事業部門			
事 業／国 際	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム、国際会議、IFIP 委員会
■ 管理部門			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="http://www.itscj.ipsj.or.jp/">http://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>	

コンピュータグラフィクス (CG) はデジタル映像制作の基本技術であり、携帯端末上でも3次元CG映像が利用できるようになってきました。このような現状で、CG映像は、ある意味で日常化してしまった感じさえあります。このためもあってか、CGに関してまとまった解説がなされることは久しくありませんでした。しかし、情報技術の発展は、着実にCG映像にも影響を与えています。そこで、主に最近のCG技術やそれに伴うCG映像の変化について、特集を組むことにいたしました。

執筆者の皆さまには、分かりやすく充実した原稿を書いてい

ただくことができました。CGの特集らしく図版が多く見るだけでも楽しめる記事が揃っていると思います。企画者の一人としては嬉しい限りです。一方で、図版の著作権に関して、関係者の皆さまに多大なご苦勞をおかけすることになってしまいました。特に事務局には大変お世話になりました。この場を借りて厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

(山口 泰/本特集ゲストエディタ)



### 次号 (7月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

#### 「特集」大学教育の質的保証

高等教育の質の保証・向上に関する文部科学省の取り組み／技術者教育に関する分野別の到達目標の設定に関する調査研究／質保証に向けたJABEEの取り組み／JABEE審査の話：産業界の視点から(仮)／静岡大学情報学部の取り組み／佐賀大学JABEE認定プログラムの取り組み—系統的な教育プログラム構築と教員間の連携促進—／大分大学の取り組み：JABEE(ソウレアコード対応)認定更新への対応と教育改善／産学連携実践教育「プロジェクトベース設計演習」の取り組み／香川大学の取り組み～多様な分野の融合型プログラム～／文系学部設置された情報専門学科におけるIS(Information System)分野の人材育成への取り組み

事 例：ファイル管理・データベース併用型電子カルテの13年間—システム化の本質— …………… 村上公一 他  
連 載：古機巡礼／二進伝心／細川茂樹 アプリ開発プロジェクト

教育コーナー：ぺた語義

コラム：巻頭コラム／シニアコラム：IT好き放題

### 読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約150名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙またはWebページ (<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	346,500円 (税抜330,000円)	—	—
表3	288,750円 (税抜275,000円)	—	—
表4	404,250円 (税抜385,000円)	—	—
表2対向	315,000円 (税抜300,000円)	—	—
表3対向	278,250円 (税抜265,000円)	199,500円 (税抜190,000円)	162,750円 (税抜155,000円)
前付1頁	262,500円 (税抜250,000円)	173,250円 (税抜165,000円)	141,750円 (税抜135,000円)
前付1/2頁	—	—	84,000円 (税抜80,000円)
前付最終	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
目次前	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	288,750円 (税抜275,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		
同封 (A判 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会  
 発行部数 23,000部  
 体裁 A4判  
 発行日 毎当月15日  
 申込締切 前月10日  
 原稿締切 前月20日  
 広告原稿 完全版下データ  
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm  
 1/2頁 天地125mm×左右180mm  
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

\*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。  
 \*同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて(またはE-mailにて必要事項を記入の上)アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」53巻6号 掲載広告(五十音順)

インタフェース……………表2                       オーム社……………表2対向

すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ  
お名前 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 所属部署 \_\_\_\_\_

所在地 (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ FAX ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

ご専門の分野 \_\_\_\_\_



お問合せ・お申込み・資料請求は  
**広告総代理店 アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



## 賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも  
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

### ●●● 賛助会員 (51口～)

# HITACHI

Inspire the Next

(株) 日立製作所

### ●●● 賛助会員 (20～50口)

富士通 (株)

日本電気 (株)

  
*Changes for the Better*

三菱電機 (株)

(株) 東芝

日本アイ・ビー・エム (株)

### ●●● 賛助会員 (10～19口)

グーグル (株)

GREE (株)

(株) NTT ドコモ

日本電信電話 (株)

日本マイクロソフト (株)

### ●●● 賛助会員 (3～9口)

NTT データ (株)



NTT コムウェア

NTT コムウェア (株)

沖電気工業 (株)

楽天 (株)

情報サービス産業協会

(株) アイロベックス

(株) うえじま企画

三美印刷 (株)

ソニー (株)

パナソニック (株)

ぶらっとホーム (株)